

2017年(平成29年) 2月17日(金曜日)

岡山で太陽光 3.7万キロワット運開

伊藤忠、サイサン

伊藤忠商事とサイサン(さいたま市、川本武彦社長)は16日、岡山市内で建設していたメガソーラーの運転を開始したと

発表した。出力は約3万7千キロワットで、20年間にわたって中国電力に売電する。年間の想定発電電力量は約4300万キロワット時

は3件目で、発電規模は約13万キロワットに達した。今後20万キロワットまで拡大することを目指す。

ワンソーラーが25%を出資した事業会社を通じて運営する。施工は土地造成工事を大林組、設備のEPC(設計・調達・建設)を東芝が手掛けた。

と、一般家庭で約7600世帯分の消費電力量に相当する。伊藤忠が手掛ける国内のメガソーラー

伊藤忠が50%、芙蓉総合リース(東京都千代田区、辻田泰徳社長)が25%、サイサンと森和エナジーの共同出資会社エネ